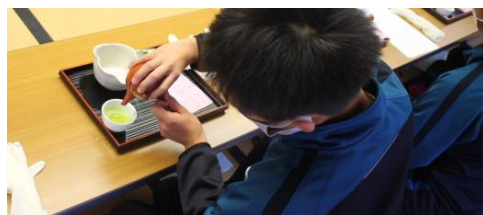
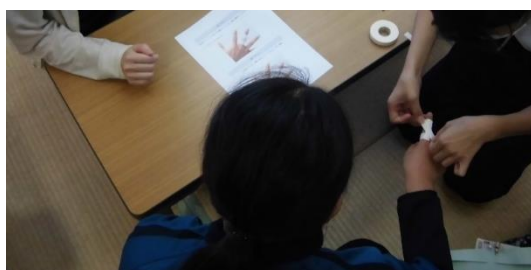
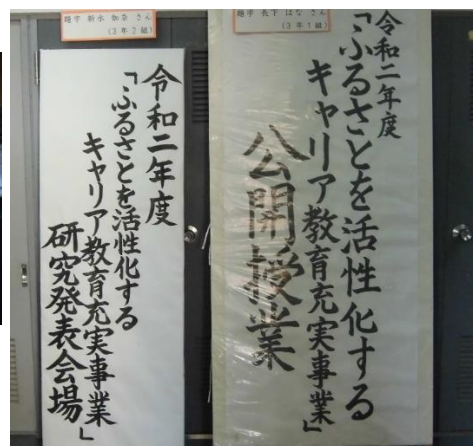


その45「研究発表会」（10/14：水）

県内から先生方が来場し、生徒たちの活動の様子を参観しました。午前中は2年生が「町おこしアイディアプラン」の作成、午後は1年生が町内の事業所の職業を体験する学習会を行いました。3年生については「起業家体験学習」で取り組んだレポートとアイデア商品の展示をしました。展示を含め、どの活動でも本校の生徒たちの「良さ」が十分に発揮され、生き生きとした姿を目の前で見せたり、制作物を通してアピールしたりすることができていました。また、写真の看板も、この発表会のために3年生の女子2名が、それぞれに書いてくれたものです。ここでも、東彼杵中の生徒たちの「すばらしさ」を表現することができました。全校生徒の皆さん、ありがとうございました。



この学習の取組は、ふるさとの良さを知り、地元で働く人たちとの交流を通して、生徒たちが自身の将来の目標を実現していくための考える力と生きる力を養っていくものです。科学技術の進歩は予測できない未来の生き方を生み出すとともに、どんな未来になっても変わらない人としての生き方とそこに繋がる職業があります。子どもたちが「学生」という立場を終え、社会に出たときに、自律して生きていけるよう「考える力」「協働する力」「創り出す力」の芽を育てていきます。